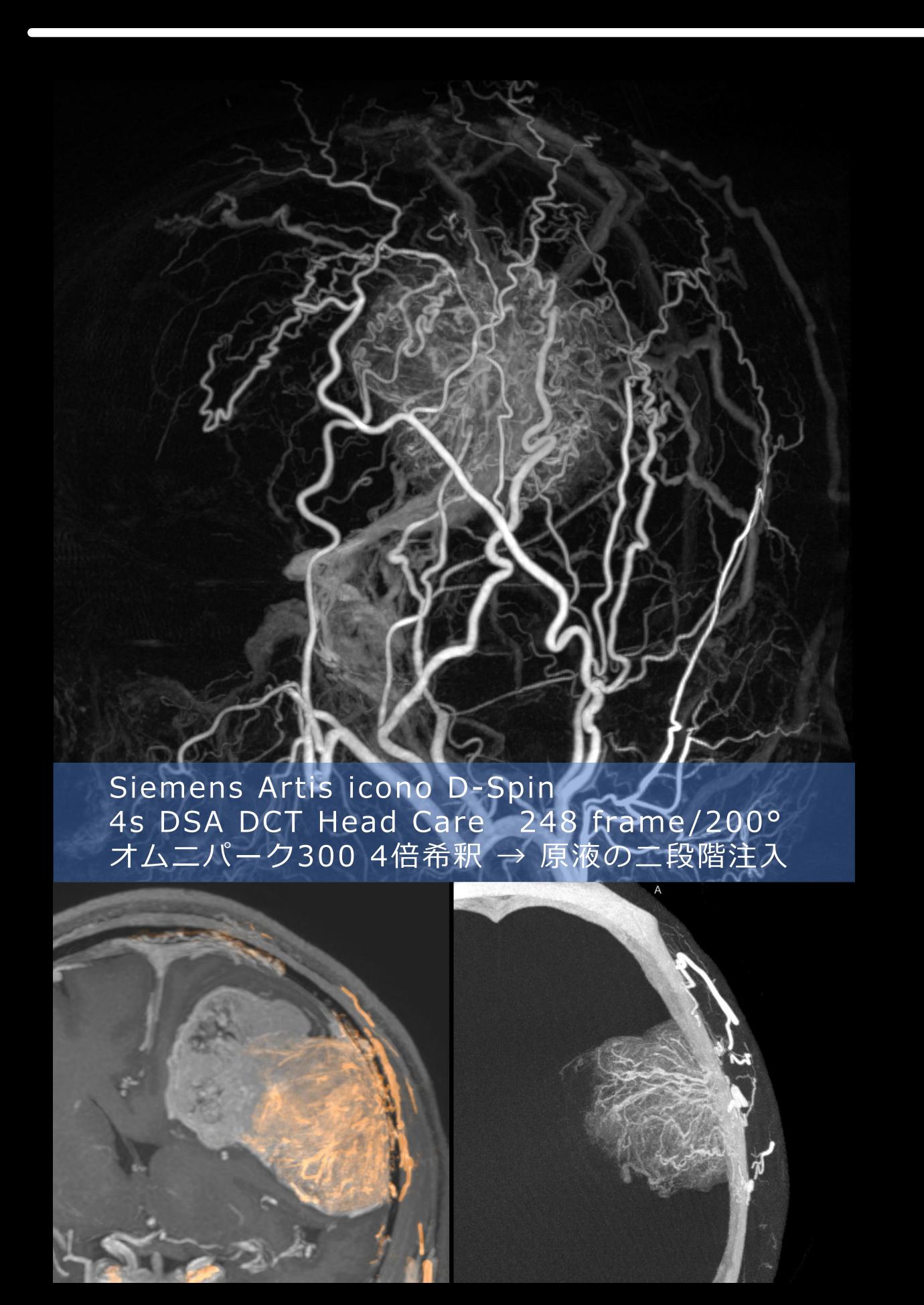


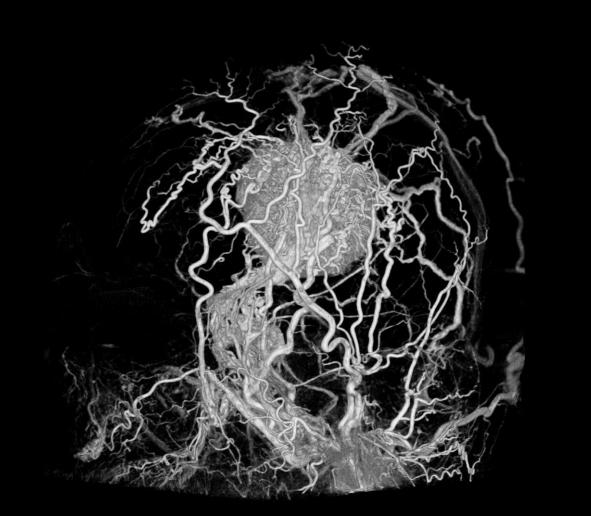
脳腫瘍に対する二段階希釈造影

+3D Overlay機能の活用



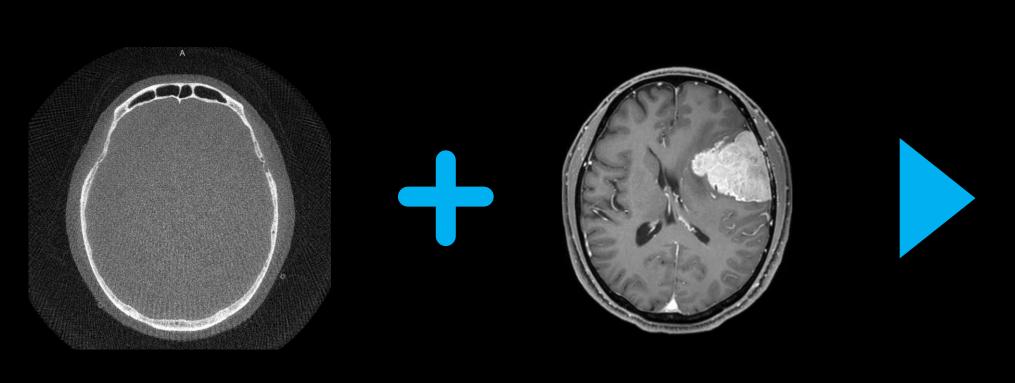
✔ 観察目的に応じてウィンドウを調整!

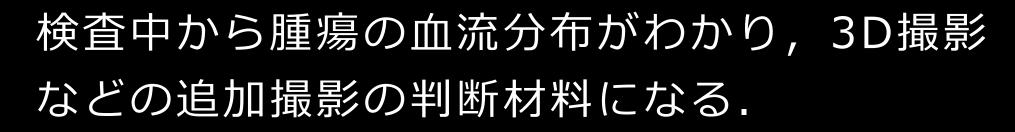


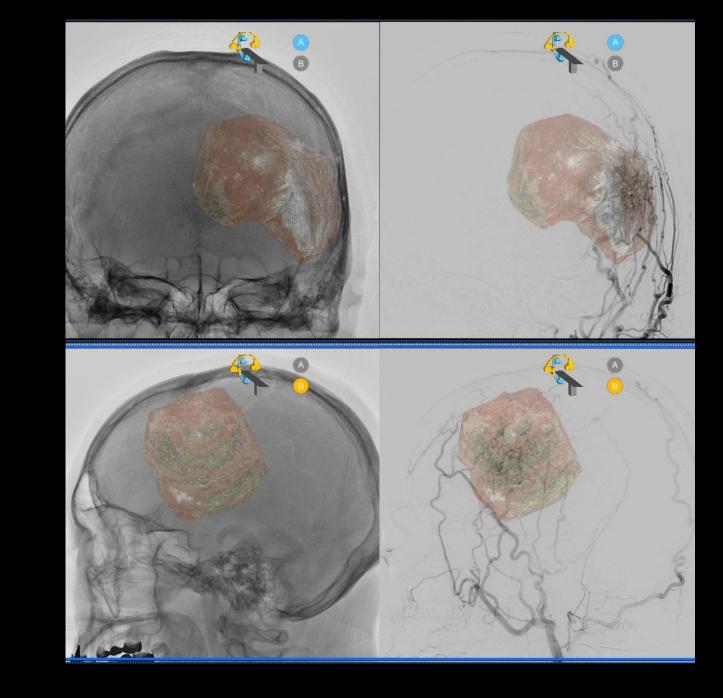


Feederはもちろん,腫瘍内の血管,静脈の情報まで目的に応じて表示可能.

✔ 空回しとMRIのfusionで透視に腫瘍をかさねて表示!







Point

希釈造影剤と投影データ数の多い撮影モードの選択により,腫瘍内のストリークアーチファクトが抑制される.これにより,Slab MIPやMRIとのfusion imageで腫瘍内血管のより詳細な観察が可能となる.